

# Challenge Zero 始動。

## - イノベーションを通じた脱炭素社会へのチャレンジ -

1. 異常気象の世界的な増加等を背景に、気候変動問題への対応が喫緊の課題となっており、わが国の長期戦略では「脱炭素社会を今世紀後半のできるだけ早期に実現する」とのビジョンが掲げられています。

温室効果ガスの地球規模・長期・大幅削減のカギは、民間企業主導のイノベーションであり、経済界の積極的な取り組みが求められています。

※「脱炭素社会」は、「世界全体での温室効果ガスの排出と吸収のバランス」＝「ネット・ゼロカーボン」を実現する社会を指す。

2. 経団連は、今般、日本政府と連携して「チャレンジ・ゼロ」（チャレンジ ネット・ゼロカーボン イノベーション）を始動し、脱炭素社会の実現に向けて企業等（業界団体・関係機関含む）がチャレンジするイノベーションのアクションを、具体的かつわかりやすくPRし、後押ししてまいります。
3. 「チャレンジ・ゼロ」参加企業・団体の皆様には、以下のいずれかにチャレンジすることを宣言し、具体的なアクションを発表していただきます。  
※具体的な応募は、2020年1月にご案内予定。  
【A】 ネット・ゼロカーボン技術（含：トランジション技術）のイノベーション  
【B】 ネット・ゼロカーボン技術の積極的な実装・普及  
【C】 上記に取り組む企業への積極的な投融資
4. お寄せいただきました具体的なアクションは、経団連が取りまとめ、2020年5月～7月ごろを目途に国内外へ発信してまいります。

- 皆様のチャレンジを、お待ちしております -

**Keidanren**  
Policy & Action

■「チャレンジ・ゼロ」に関する経団連ウェブサイト  
<http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/109.pdf>

■お問い合わせ先

経団連 環境エネルギー本部

TEL: 03-6741-0143, Mail: [followup@keidanren.or.jp](mailto:followup@keidanren.or.jp)